



2021年7月6日

各位

会社名 田中精密工業株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 金森 俊幸
(コード：7218)
問合せ先 取締役 執行役員 管理統括部長 沖 健司
(TEL. 076-469-9107)

構造改革実施に関するお知らせ

当社は、2021年7月6日開催の取締役会において、構造改革の実施について決議いたしましたので、その内容についてお知らせいたします。

—記—

1. 構造改革実施の背景

当社は、「CASE」や「MaaS」に代表される100年に一度のモビリティ革命に対応すべく、新事業の創出ならびに、基盤事業の体質強化に取り組んでおりますが、昨今のコロナ感染拡大に起因した社会構造の激変、そしてカーボンニュートラル実現に向けた国際的潮流の進展により、取り巻く環境変化は一層加速しております。

この加速する環境変化に対応し、当社グループの持続的成長を実現するために、基盤である自動車部品製造事業および、自動車部品製造以外の事業それぞれにおいて、構造改革を実施することといたしました。

2. 構造改革の概要

(1) 自動車部品製造事業における事業体質の強化

適正な利益が出るオペレーションおよび人員体制へと再構築し、競争力の更なる強化を行います。

① 国内生産拠点の統廃合

設備、要員等の資源をより効率的に活用できるように生産拠点の再編を行います。

② スマートファクトリーの推進

要員効率向上を目的として呉羽工場に実験的に実装した、AI/IoTを活用したスマートファクトリー技術の多様化と水平展開を推進します。

③ 固定費の削減

固定費および要員の適正化を図るために、希望退職者の募集を実施します。

(2) 自動車部品製造以外の領域の事業化(高付加価値ソリューション事業)の加速

電動化に資する技術の開発や、高付加価値事業の開拓に経営資源を傾け、事業化を加速させます。

① 高性能モーターの要素技術/製造技術の開発と収益化

温室効果ガスの排出量削減に向け、今後も需要が高まると予想される各種電動モーター領域において、更なる性能向上および効率化に向けた技術開発と販売による収益化を加速させます。

② AI/IoTを活用したスマートファクトリー技術の開発とFA装置販売の拡大

これまで培った生産設備製造における要素技術やノウハウに加え、今後加速するDX(デジタルトランスフォーメーション)の潮流を視野に入れ、AIやIoTソフトとの連携にて、更なる付加価値を発揮する装置や設備の開発および販売拡大を図ります。

(3) 人事制度の改定

これまでの年功・属人的な資格制度から、属職的な役割貢献度を重視した人事制度へ変更します。

また、個人の専門性を業務分野別に活かすため、コース別人材マネジメントの仕組みを導入します。これにより、職務遂行に努力している従業員の意欲向上、組織の活性化、生産性の向上を図ります。

(4) 組織再編

上記(1)、(2)を強力かつスピーディに実行するため、2022年度より自動車部品製造事業と高付加価値ソリューション事業を明確にした事業別組織へ体制を刷新します。

3. 希望退職者募集の概要

固定費および要員の適正化ならびに、かかる状況を受け、当社外で自らの力を発揮することを希望される従業員への支援を目的として、希望退職者の募集を行います。

- (1) 対象者 2021年9月30日時点で40歳以上の田中精密工業および子会社タナカエンジニアリングの正規従業員
- (2) 募集人員 130名程度
- (3) 募集期間 2021年8月2日～2021年8月25日
- (4) 退職日 2021年10月31日(予定)
- (5) 優遇措置 所定の退職金に加え割増退職金の支給および再就職支援サービス

4. 今後の見通し

希望退職者の募集に伴い発生する割増退職金と再就職支援に係る費用は、2022年3月期決算において特別損失として計上する予定ですが、2021年5月13日開示の業績予想には含まれておりません。現時点では、希望退職者の応募者数が未確定であるため、確定次第速やかにお知らせいたします。

以上